



## 環境緑地科 緑地工学コースが現場見学会を実施しました。

### ～森林・林業の現状と木材の流通・加工について学ぶ～

日時 平成30年12月17日(月) 10:00～14:30

対象生徒 環境緑地科 緑地工学コース決定者1年22名

目的 木材の多様な加工について理解を深める。

見学場所 株式会社 重川材木店 建築部 〒959-0413 新潟市西蒲区升潟 1-1

実施内容 (1)講話 ①就業とは ②女性大工の活躍 ③陸上との両立  
(2)匠の森見学(モデルハウス) (3)作業場見学 (4)木工体験(かんな削り等)

講師 株式会社 重川材木店 重川 隆志 様



生徒の感想 ○仕事を決めるときっかけが雑誌からと聞き、自分も夢を見つけられるようにしたい。  
○家づくりで(仕事をする上で)広い視野を持つことの大切さを知った。

目的 森林・林業の現状と木材の流通について理解を深める。

見学場所 新潟県森林組合連合会 〒950-2144 新潟市西区曾和 521-3

実施内容 (1)講話「県内の森林・林業の現状について」  
(2)施設見学・設備説明 ①流通のしくみ ②競りについて(模擬体験)

講師 新潟県森林組合連合会 五十嵐 大作 様



生徒の感想 ○セリは顧客とのコミュニケーションが大切だということがわかった。  
○口(くち)セリを間近で見られたのは、貴重な体験でした。

\* \* \* \* \*

成果 プロの方々から専門的な話だけではなく、人間性についても話を伺い、就業の意識が高まったと感じた。また、見学だけでなく体験を加えたことで、より具体的な研修となり、生徒たちは楽しみながら学習することができた。

講師からの助言 「色々な視点から1つのことを見る」広い視野を持って欲しい。高校生はたくさんの可能性を持っている。自分で限界を決めず様々なものを見て、経験して自分の可能性を広げて欲しい。

今後の課題 現地研修の事前、事後指導の大切さ。特に事後指導は、科目の中で研修との結びつけを大切に、知識・技術を深めたい。